

- 1/8

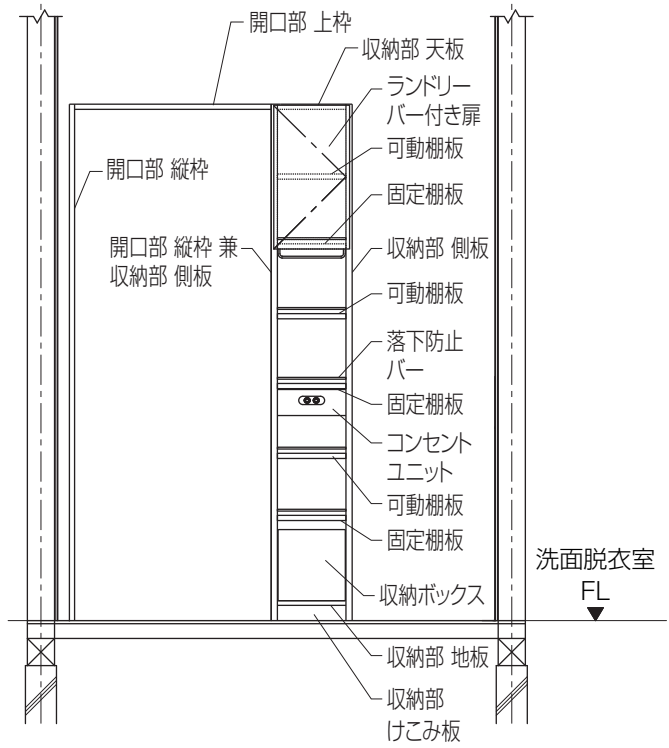
部材・部品一覧表

キャビネット

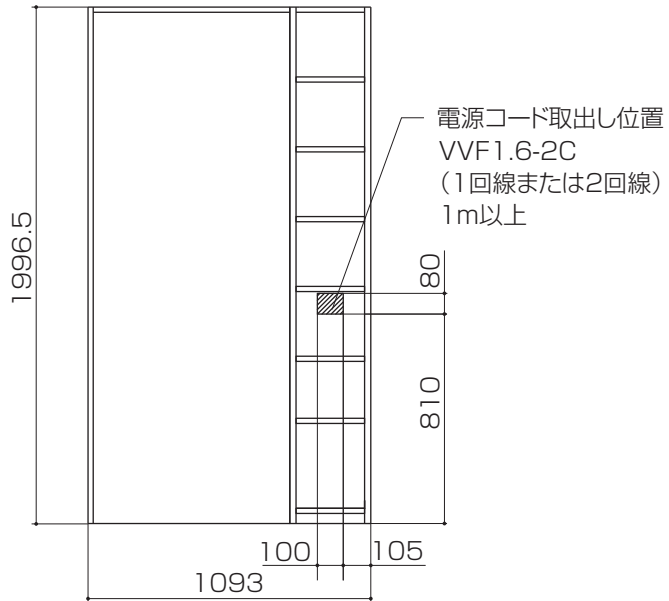
部品名		数量
ジョイント部品 (本体)		22
ジョイント部品 (キャップ)		16
ジョイント部品 (ボルトφ3用)		22
可動棚板用 棚ダボ		12
収納ボックス用 棚ダボ		4
躯体固定ねじ (皿木ねじφ4.5×63)		5
ワッシャー		5
ねじキャップ		5
背板固定ねじ (トラスタッピンねじφ4×14)		2
接着剤		3
落下防止バー		5
落下防止バー端部ピース (予備4個入り)		14
開口枠固定ねじ (トラス小ねじM4×40)		4
断熱材 (発泡スチロール)		1

各部名称図

※本図はRタイプを示します。
Lタイプは本図と対称になります。



コンセントユニットの電源コード取出し位置の事前確認



部材・部材名	数量
開口部 縦枠	1
開口部 上枠	1
開口部 縦枠 兼 収納部 側板	1
収納部 側板	1
収納部 天板	1
収納部 地板	1
収納部 けこみ板	1
収納部 固定棚板	3
収納部 可動棚板	3
背板(上)	1
背板(下)	1

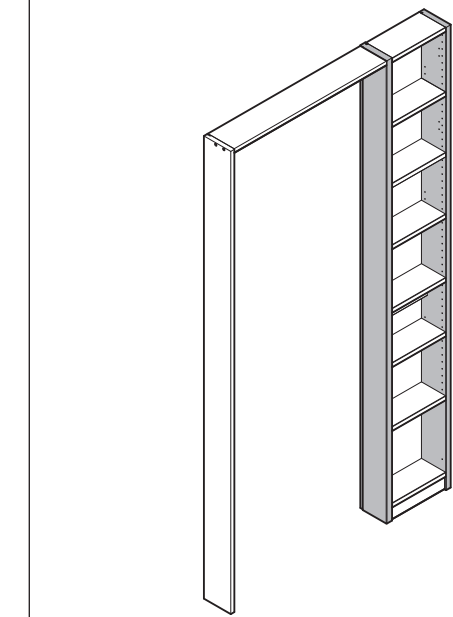
収納ボックス

部材・部品名	数量
収納ボックス(前板部)	1
収納ボックス(ボックス部)	1

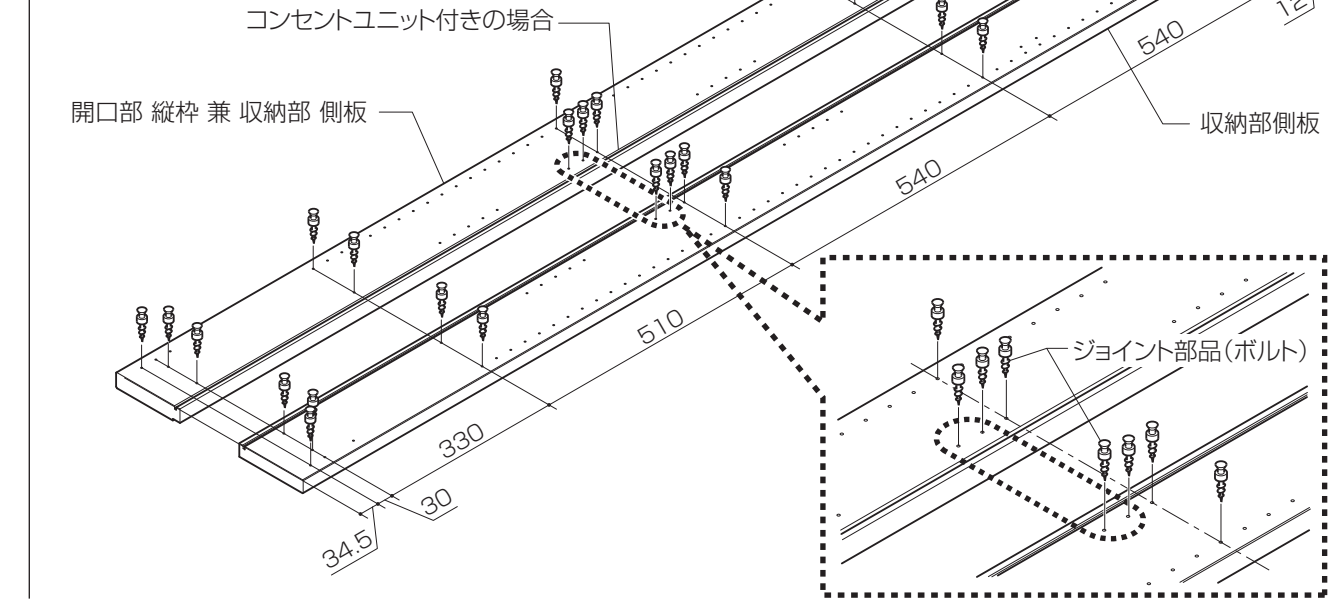
組立て前の準備

1 収納側板、開口部 縦枠 兼 収納部 側板用ジョイント部品(ボルト)の取付け

- ジョイント部品(ボルト)を側板の天板・地板・固定棚取付け位置に取付けます。
- コンセントユニット付きの場合、コンセントユニットに同梱しているジョイント部品(ボルト)を側板のコンセント取付け板の位置に取付けます。



※本図はRタイプを示します。
Lタイプは本図と対称になります。



別売商品/部材・部品一覧表

コンセントユニット

部材・部品名	数量
コンセント取付け板	1
コンセント	1
戸あたり	1
コンセント取付けねじ (丸木ねじφ3.5×16)	2
コンセント 定格ラベル	1
ジョイント部品 (本体)	4
ジョイント部品 (ボルトφ3用)	4

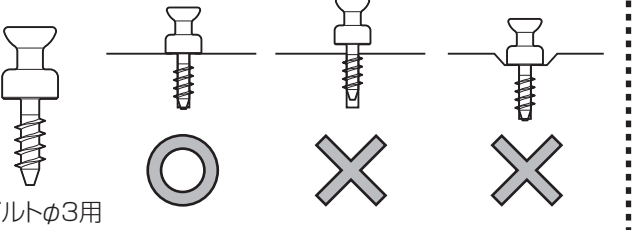
ランドリーバー付き扉

部材・部品名	数量
扉	1
丁番座	2
丁番カップ	2
丁番座／丁番カップ取付けねじ (皿タッピンねじφ4×16)	8
クリアバンポン	2
ランドリーバー	1
ランドリーバー取付けねじ (薄平小ねじM4×12)	2

お願い

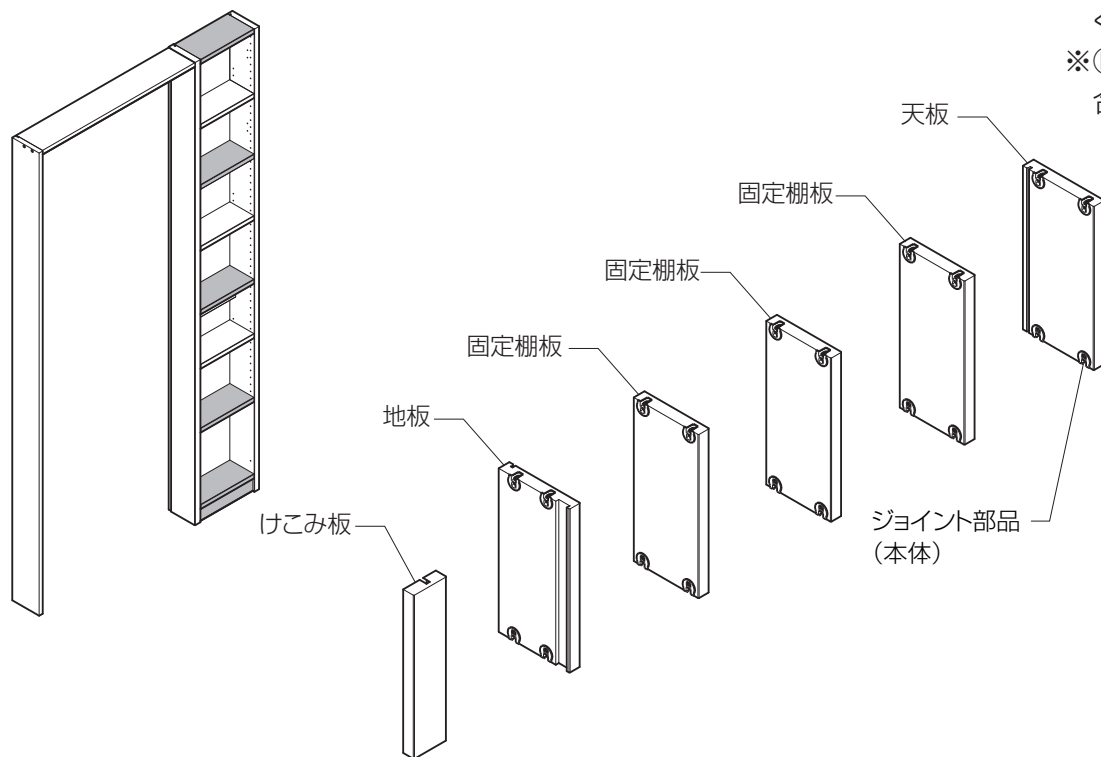
ジョイント部品(ボルト)の取付け方法

※必ず手回しドライバー又はクラッチ付ドライバーで固定してください。適切な位置に取付けてください。組立てができなくなります。



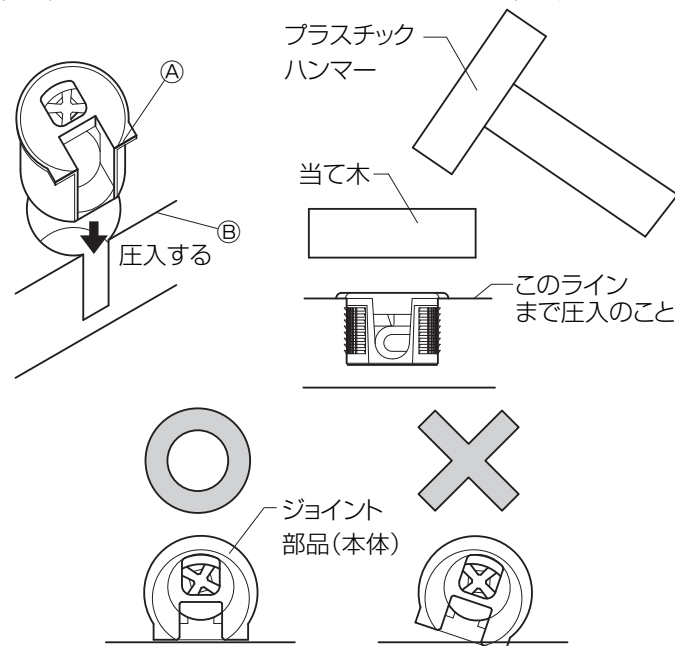
2 ジョイント部品(本体)の取付け

- 天板・固定棚板・地板・けこみ板にジョイント部品（本体）を取付けます。



■ジョイント部品（本体）の取付け方法

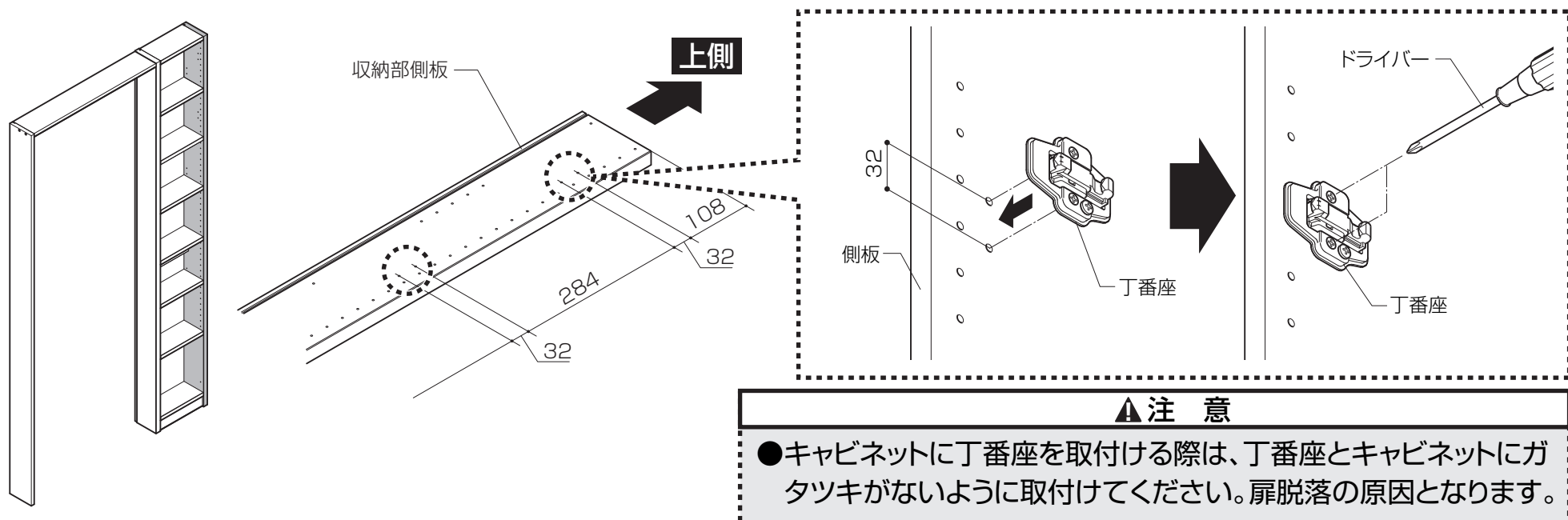
- ※①(ジョイント部品の端部のライン)、②(部材の端部のライン) が平行になる様に設置し、垂直に圧入してください。
- ※②面より部品が出っ張らないように圧入してください。(入りにくい場合は当て木をしてプラスチックハンマーなどで叩き込んでください。)



■ランドリーバー付き扉の場合

3 丁番座の取付け

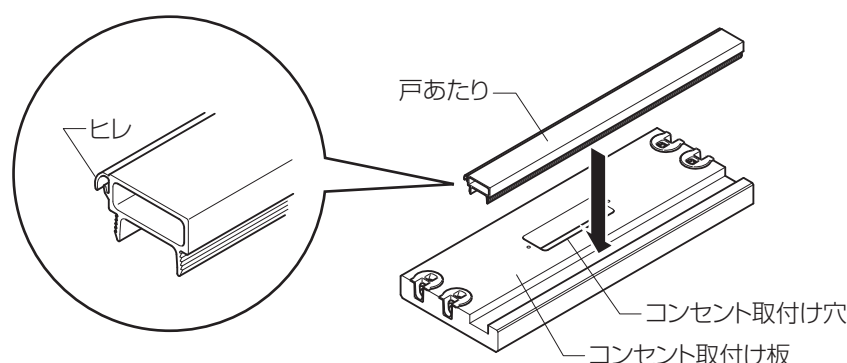
- 丁番座の取付け位置を確認し、同梱の丁番座用ねじ(皿タッピンねじφ4×16)で丁番座を側板に取付けます。
- ※丁番座の取付け穴ピッチは32mmです。



■コンセントユニット付きの場合

4 戸あたりの取付け

- コンセント取付け板の裏面に戸あたりを取付けます。戸あたりのヒレはコンセント取付け穴側に向けてください。



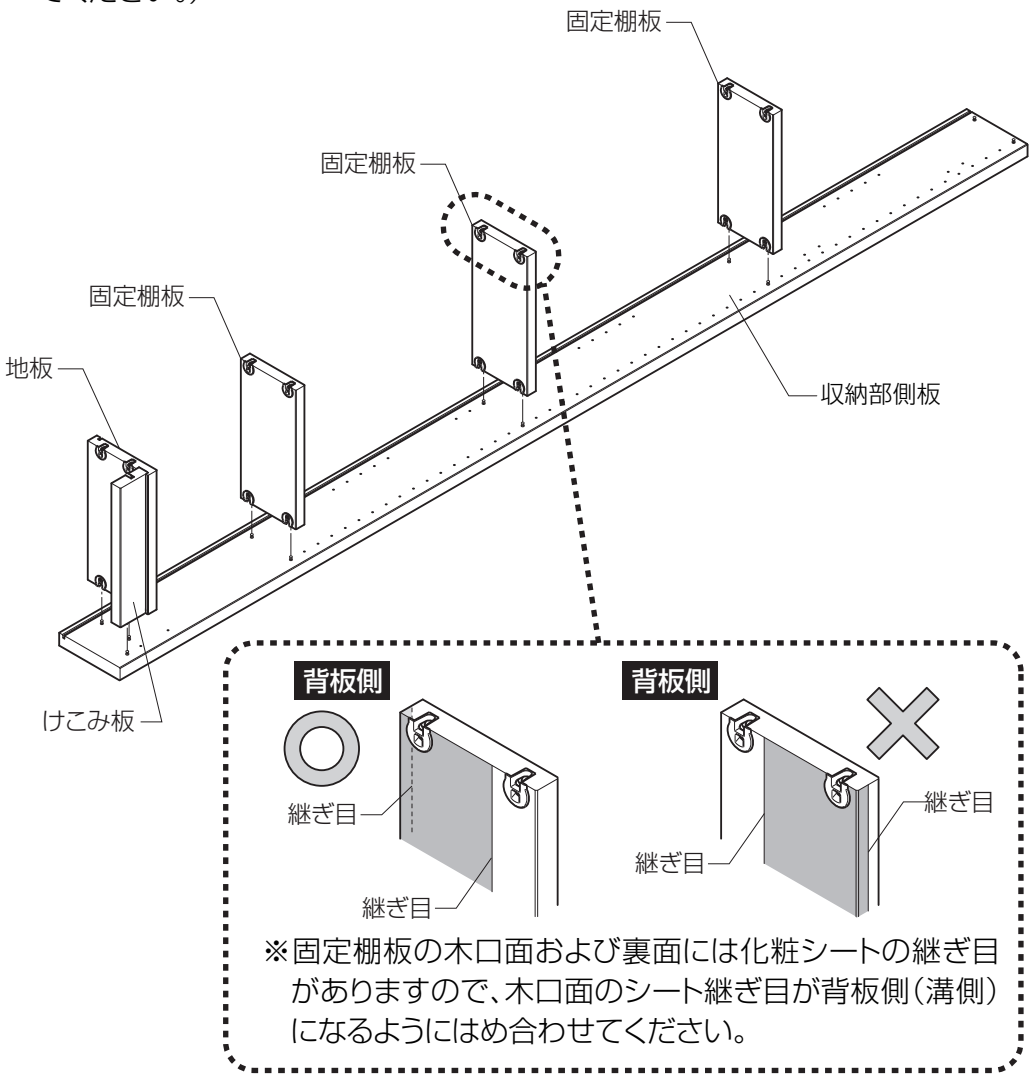
5 背板(下)の切断

- 配線のため背板(下)を下図の寸法に切断します。(コンセントユニットなしの場合は切断の必要はありません。)

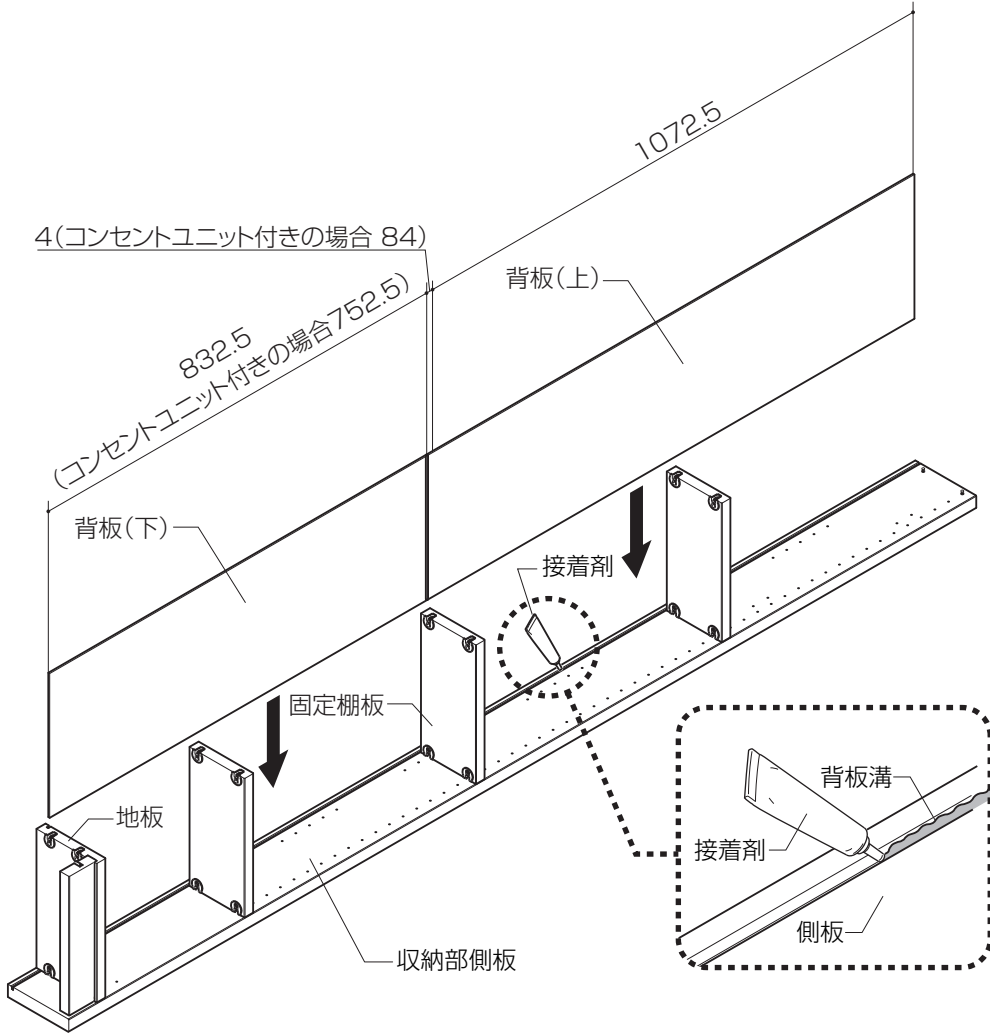


■キャビネットの組立て順序

①側板に固定棚板・地板・けこみ板をはめ合わせ、ジョイント部品を固定します。
(天板・コンセント取付け板はあとではめ込みますので、ここでははめ込まないでください。)



②側板、地板の背板溝に接着剤を充てんし、背板を差込みます。背板は上下2分割になっていますので、中央部の固定棚板部につなぎ目がくるように差込みます。



●お願い
※背板が背板溝に入っていることを確認してください。

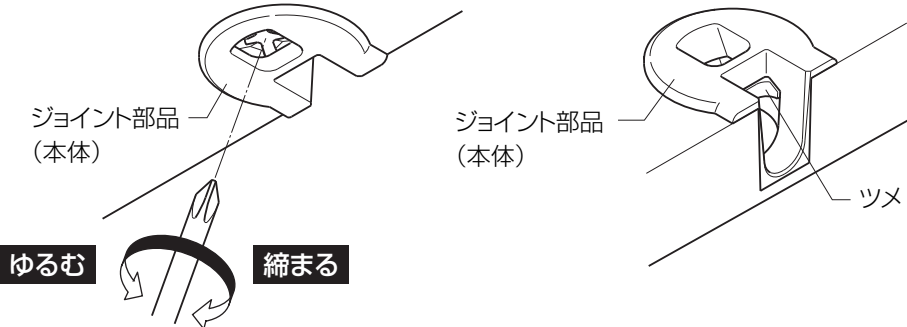
⚠ 警告

●組立ての際は、接合部など指定個所には、必ず付属の接着剤を充てんしてください。又、組立て後は接着剤が硬化するまで(半日以上)養生してください。キャビネットが脱落するおそれがあります。

●お願い

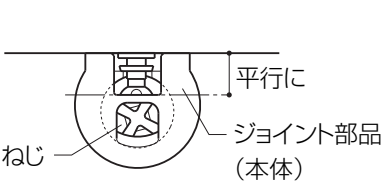
■ジョイント部品の固定方法

※必ず手回しドライバーで固定してください。
※よく締まらない場合は、回転部のツメを直して締付けるか、ジョイント部品本体にボルトがはめ合わされているか確認してください。(回転部のツメが出ているとボルトが入りません。)
※ドライバーは、斜めに差込んでください。ジョイント部品が破損するおそれがあります。



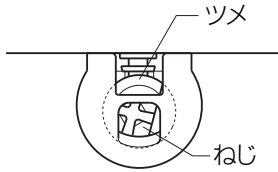
【はめ合わせ時】

※ねじの平らな面を側板と平行にしてはめ合わせます。

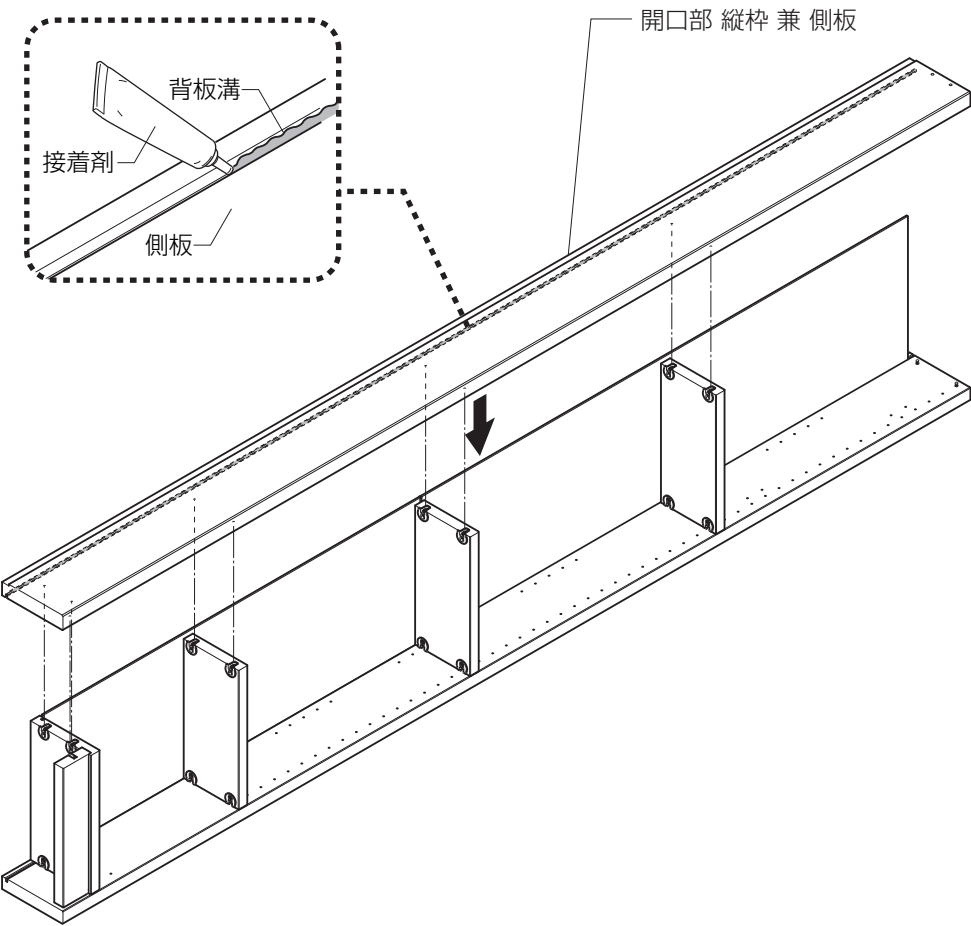


【締めた時】

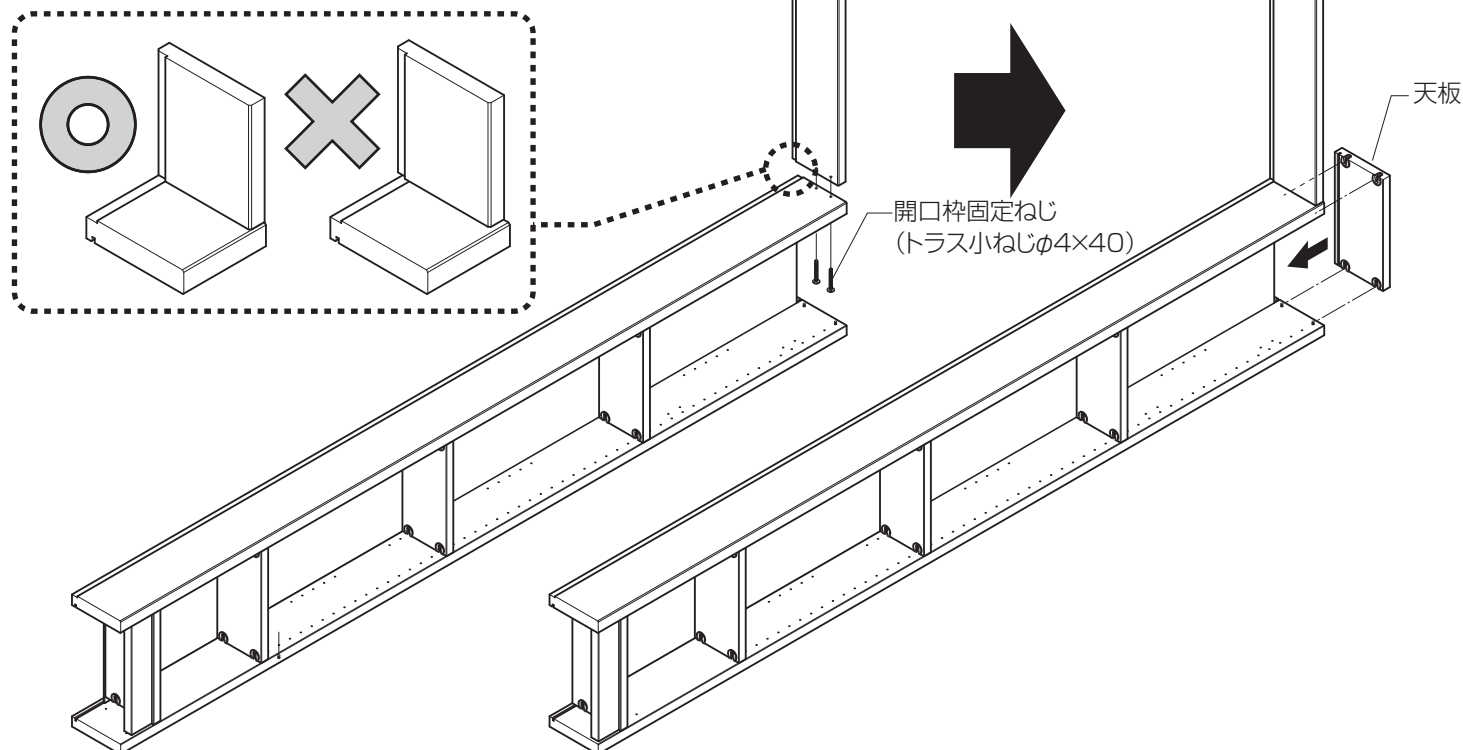
※ねじを90°～105°回転させて固定してください。



③開口部 縦枠 兼 側板の背板溝に接着剤を充てんし、側板をはめ合わせ、ジョイント部品を固定します。

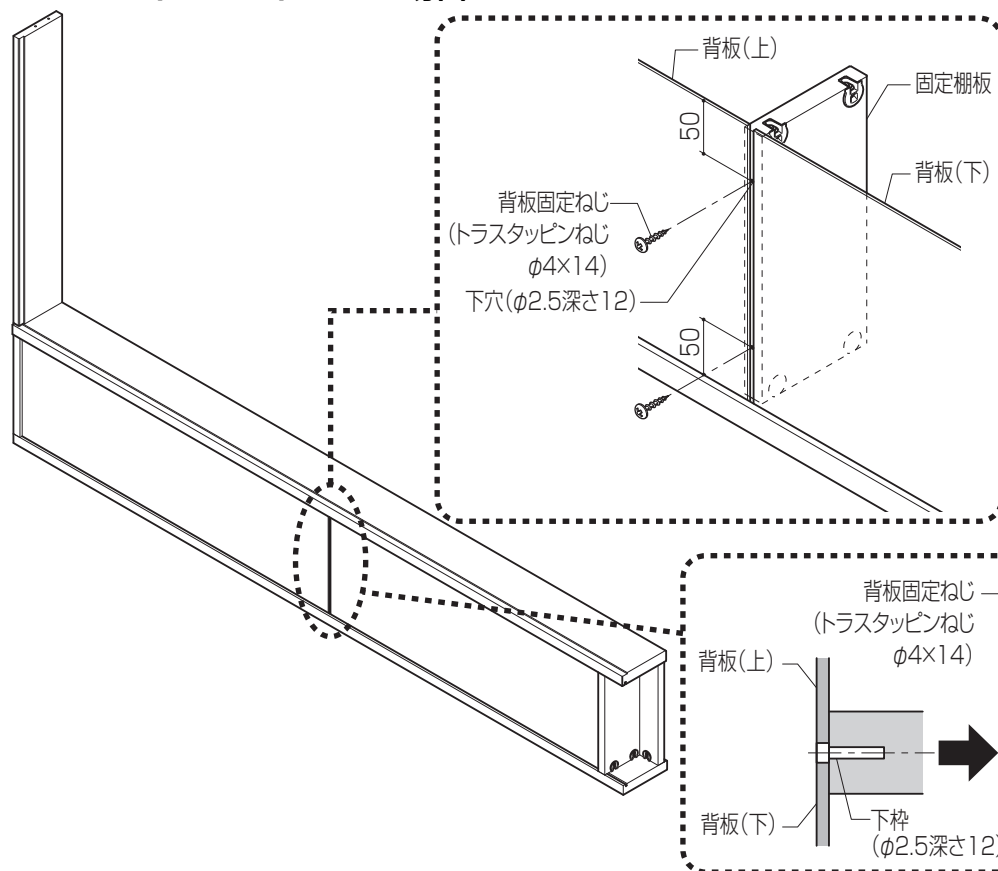


- ④アングルしゃくり部がずれないように開口枠上枠を組みます。
- ⑤天板をはめ合わせ、ジョイント部品を固定します。

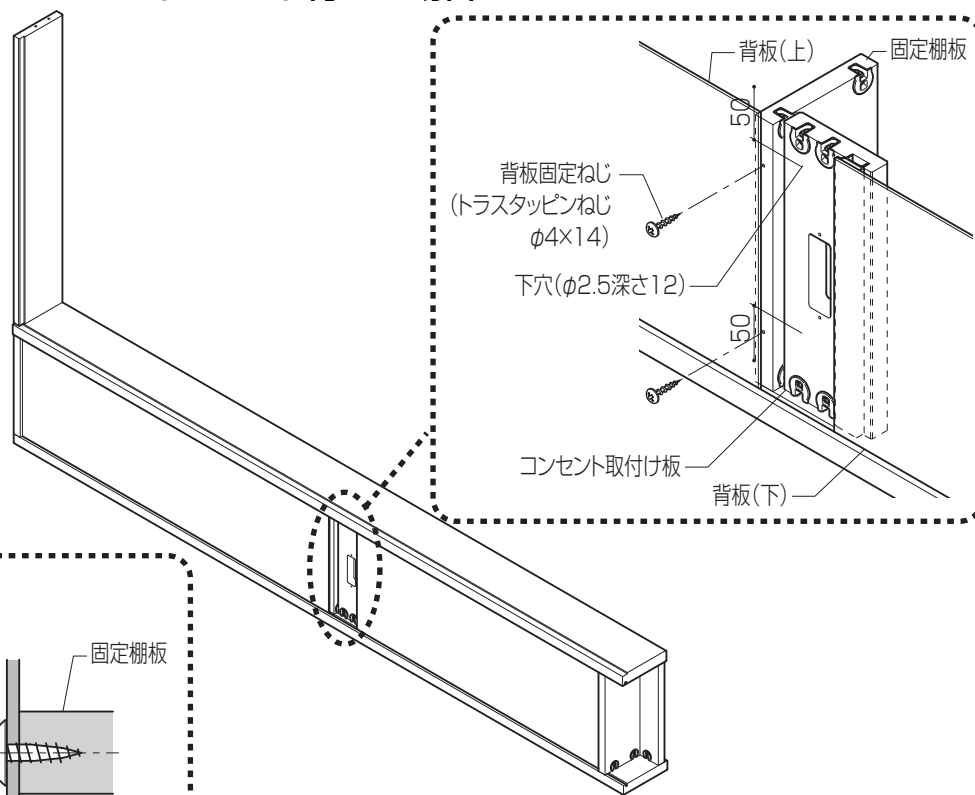


- ⑧背板のつなぎ目の固定棚板に背板固定ねじ用の下穴(φ2.5 深さ12)を2カ所あけます。
- コンセントユニット付きの場合は、上部背板下部の固定棚板に下穴をあけます。
- ⑨背板と固定棚板を背板固定ねじで固定します。

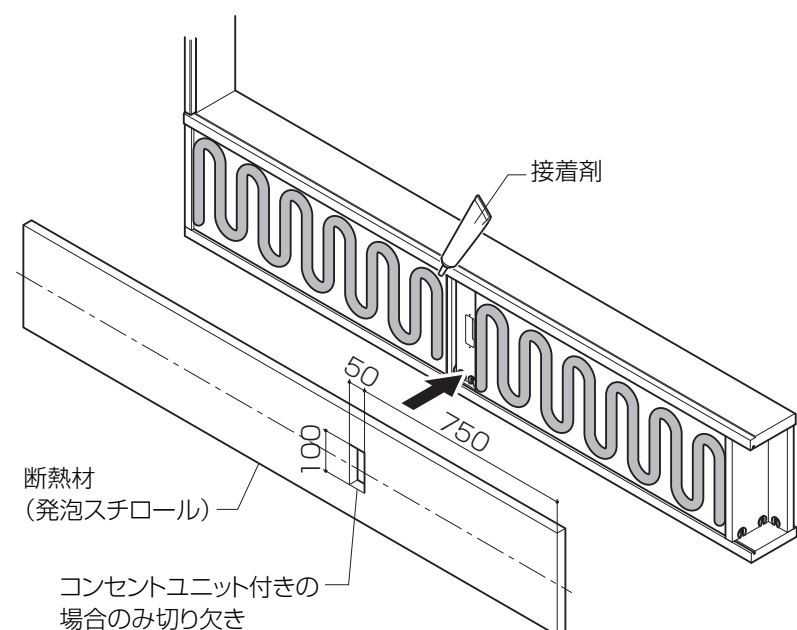
■コンセントユニットなしの場合



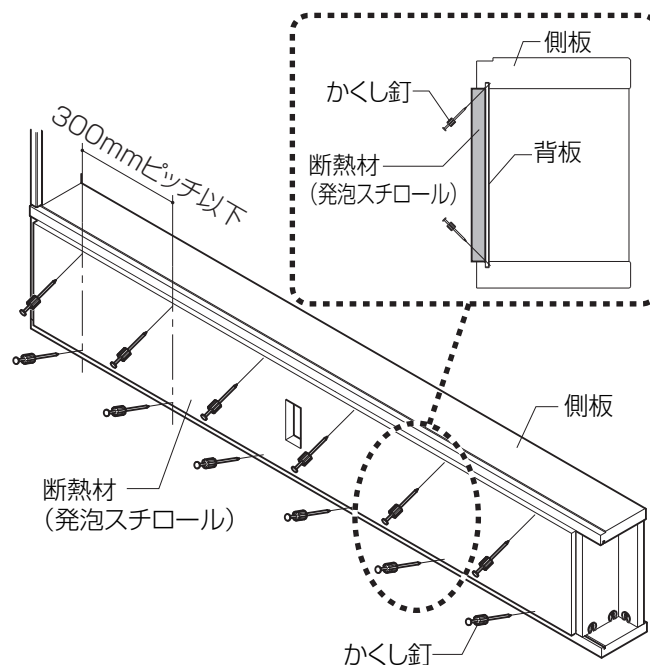
■コンセントユニット付きの場合



- ⑩背板裏面に接着剤を塗布し、断熱材を張り合わせます。
- コンセントユニット付きの場合は、コンセント配線用に下図の寸法で切り欠いてください。

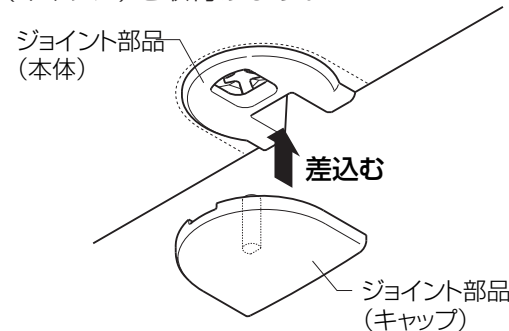


- ⑪断熱材(発泡スチロール)張り付け後、かくし釘(フィニッシュネイル)を300mmピッチ以下で打ち固定してください。

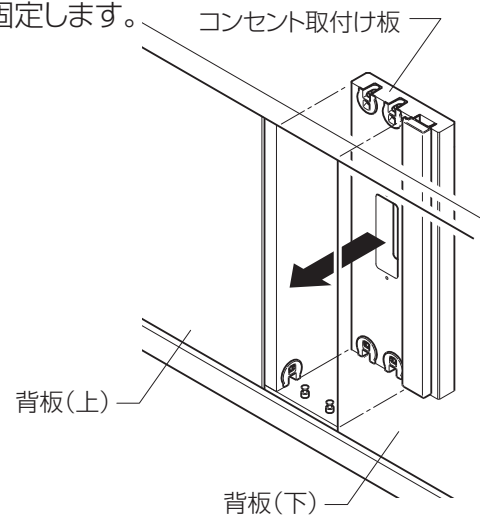


■ジョイント部品(キャップ)の取付け

- ⑥ジョイント部品(本体)に、ジョイント部品(キャップ)を取付けます。

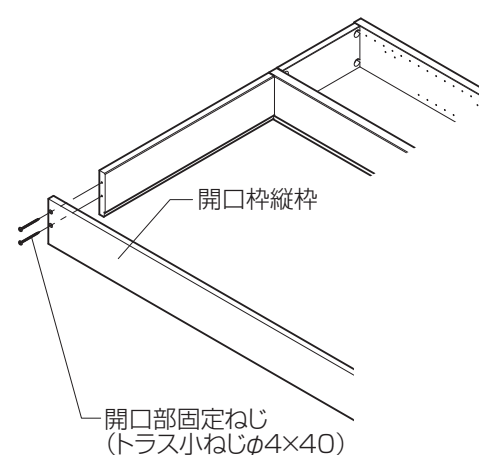


- ⑦コンセントユニット付きの場合は、コンセント取付け板をはめ合わせ、背板(上)と背板(下)のすき間からジョイント部品を固定します。



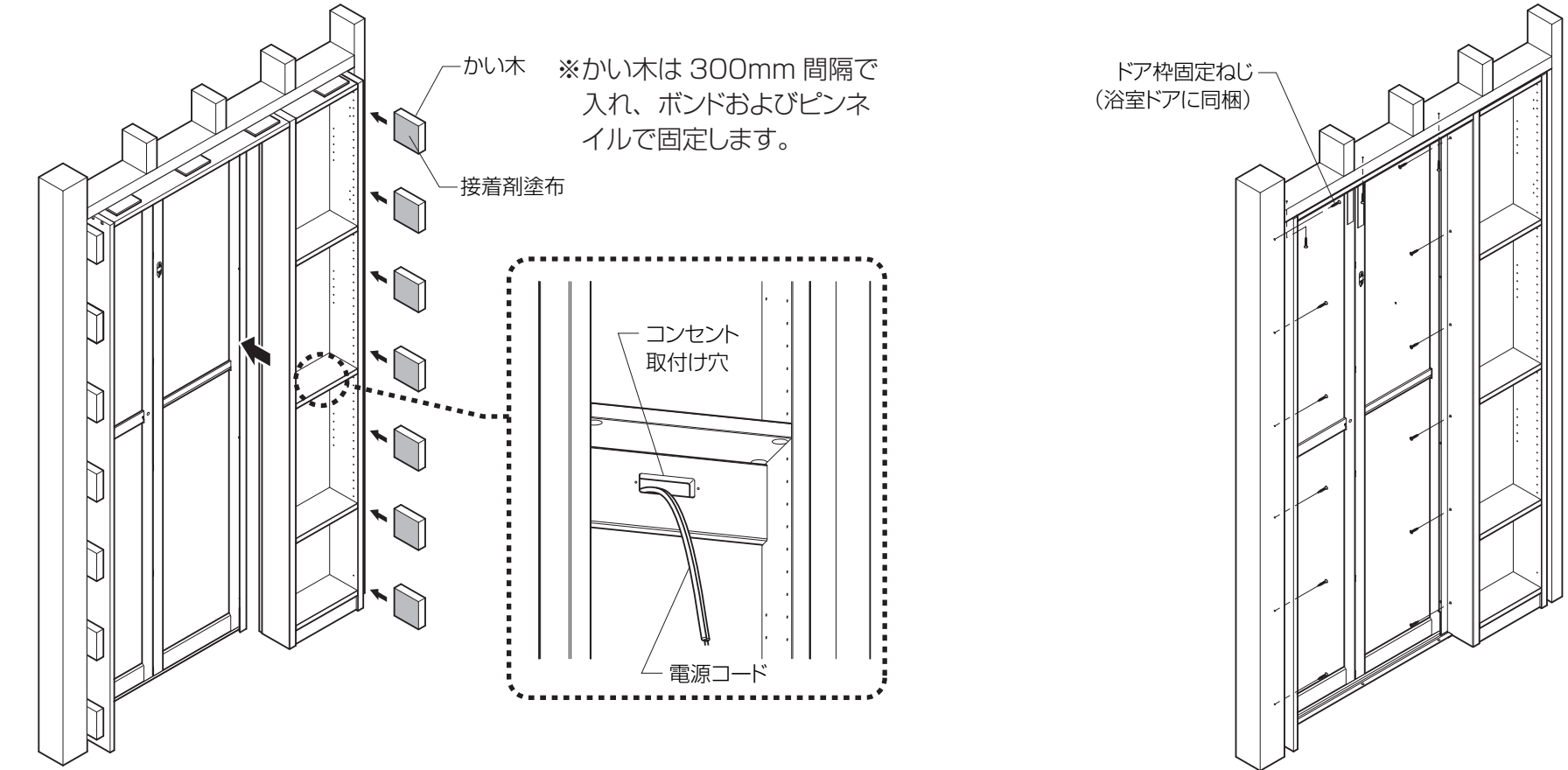
- ⑫組立てた収納部を背板面が下になるように向きを変えます。

- ⑬アングルしゃくり部がずれないように開口枠 縦枠と組みます。

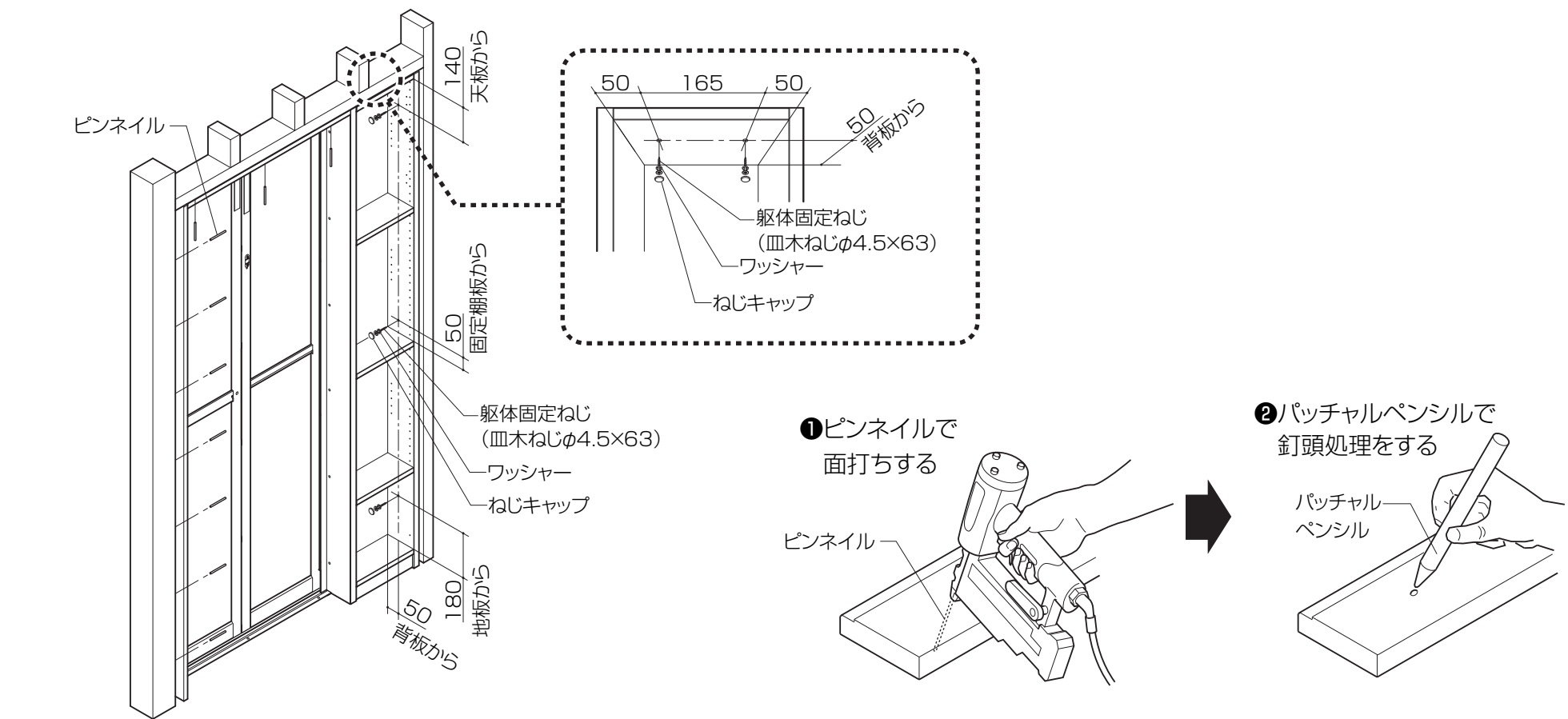


■開口部および浴室ドア枠への取付け

- ①ドア枠一体収納を浴室ドア枠に合わせ、躯体開口部とのすき間にかい木を入れて垂直・水平を調整します。
- ②コンセントユニット付きの場合は、壁から出ている電源コードをコンセント取付け穴を通して内部に引込みます。
- ③浴室ドア枠の上部アングルと開口部上枠をねじ止めしてください。
上部アングルと開口枠にすき間のないことを確認してから縦アングルと開口部縦枠をねじ止めしてください。（浴室ドアに同梱されているねじを使用してください。）



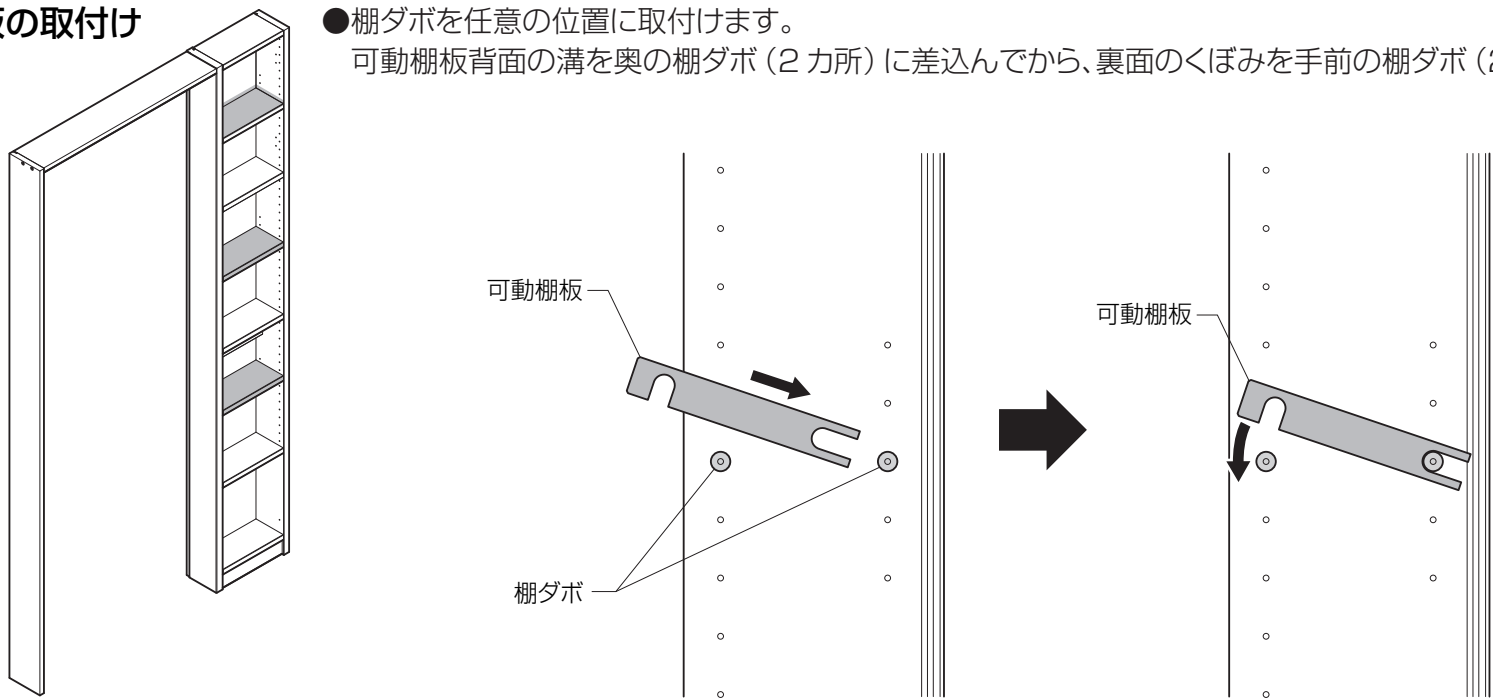
- ④開口枠上枠と縦枠をピンネイルと接着剤を用いて固定します。
- ⑤収納部天板と側板は躯体固定ねじで躯体開口枠に固定します。



■納まり部材の取付け

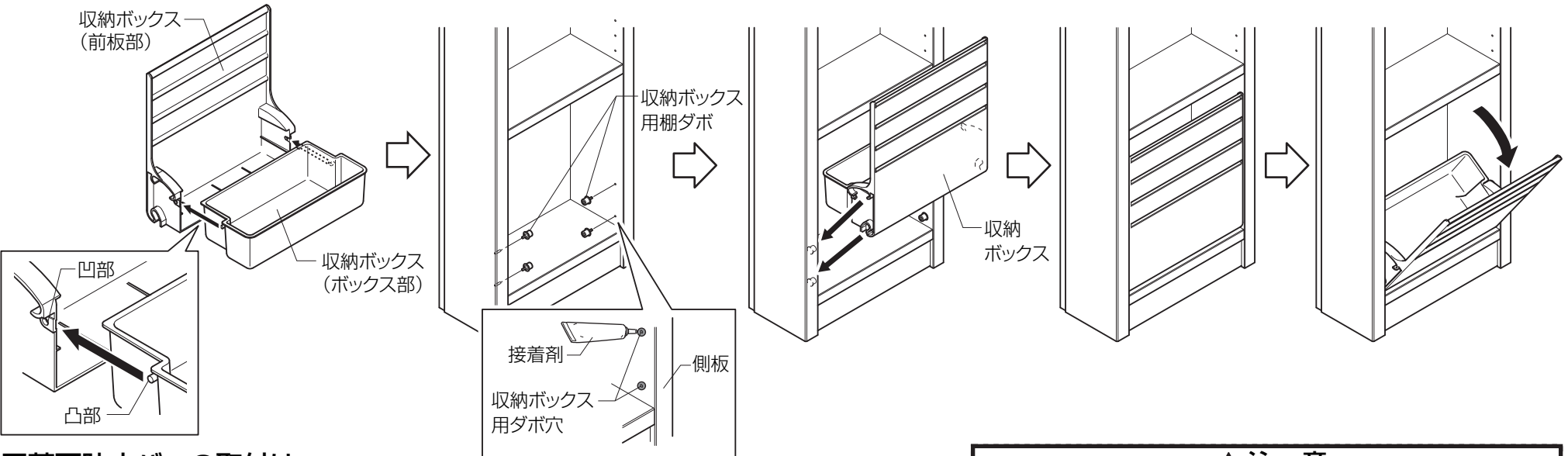
1 可動棚板の取付け

- 棚ダボを任意の位置に取付けます。
可動棚板背面の溝を奥の棚ダボ (2 カ所) に差込んでから、裏面のくぼみを手前の棚ダボ (2 カ所) にのせます。



■収納ボックスの取付け

- ①収納ボックス(ボックス部)を収納ボックス(前板部)に差込み、両端の凸凹部をはめ込みます。
- ②側板の収納ボックス用ダボ穴4カ所に接着剤を充てんし、収納ボックス用棚ダボを差込みます。
- ③棚ダボに収納ボックス側面のくぼみ部をのせます。
- ④収納ボックス上部を手前に傾けて正しく動くか確認してください。

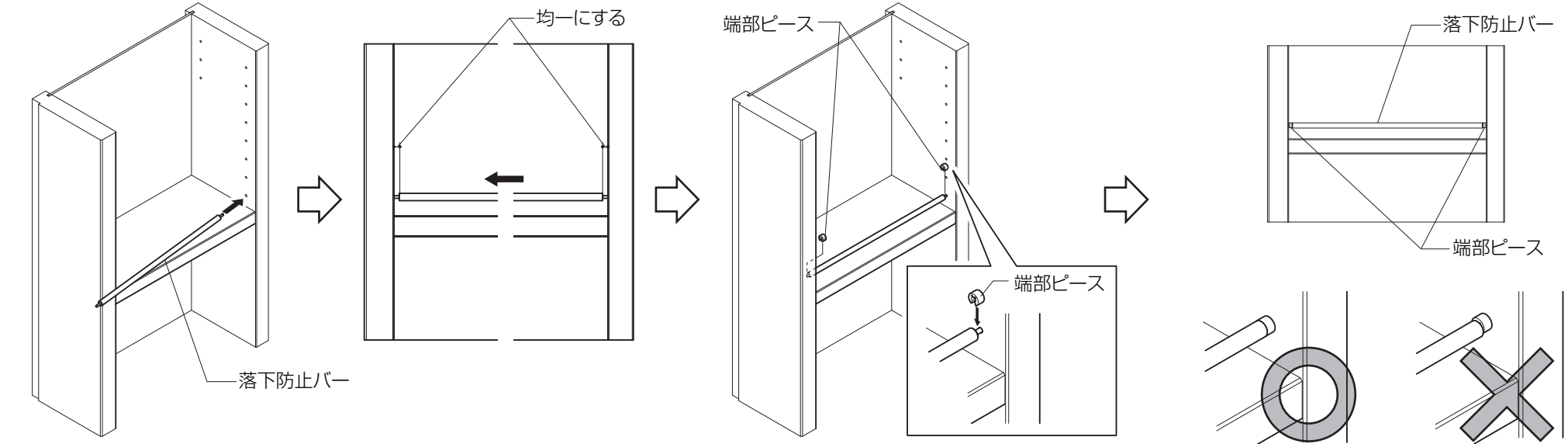


■落下防止バーの取付け

- 落下防止バーは任意の位置に取付けできます。収納物の高さや用途に応じて取付けてください。
- ①落下防止バーの先端部を側板の棚ダボ穴に差込みます。
- ②もう一方の先端部を①とは逆の側板の棚ダボ穴に差込みます。
- ③両端のダボ穴への挿入量を均一にして、端部ピースを両端の細芯部にはめ合わせます。

▲注 意

- 端部ピースは両側とも落下防止バーとの段差ができないように取付けてください。落下防止バーの脱落の原因となります。



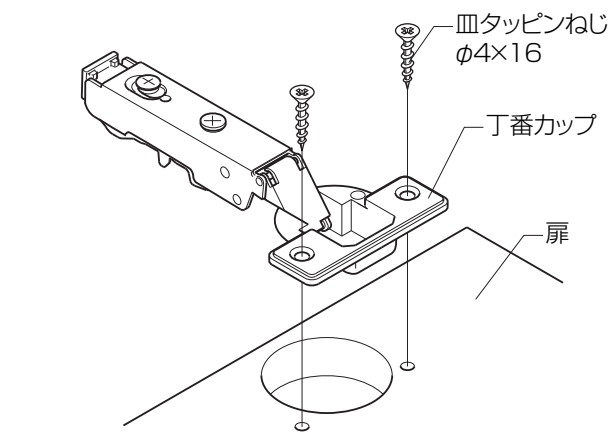
■扉の取付け順序

お願い

※部品取付けのねじは、必ず手回しドライバーで固定してください。強いトルクで締付けるとねじが空回りしたり、扉へこみの原因となります。

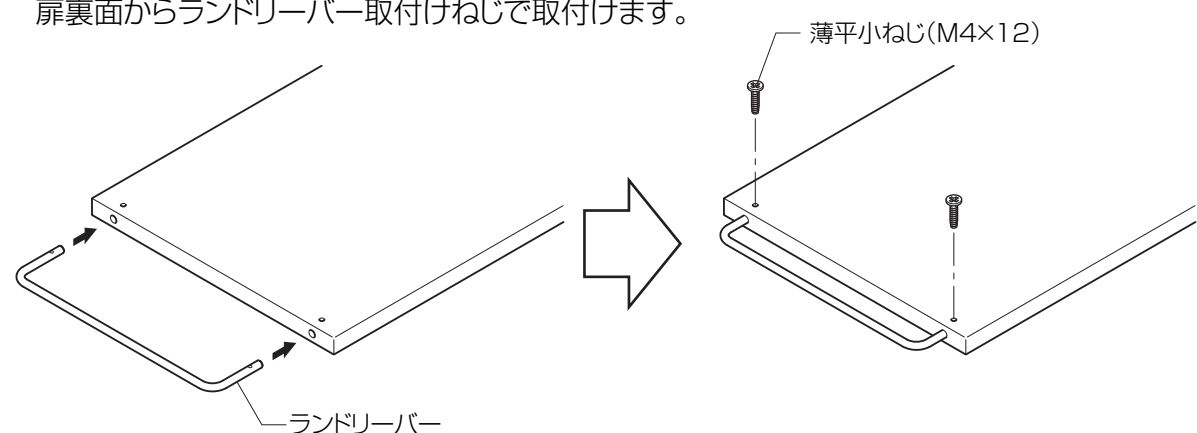
1 丁番カップの取付け

- 丁番カップを同梱のねじで扉に取付けます。



2 ランドリーバーの取付け

- 扉の下部木口面にランドリーバーを差込みます。
扉裏面からランドリーバー取付けねじで取付けます。

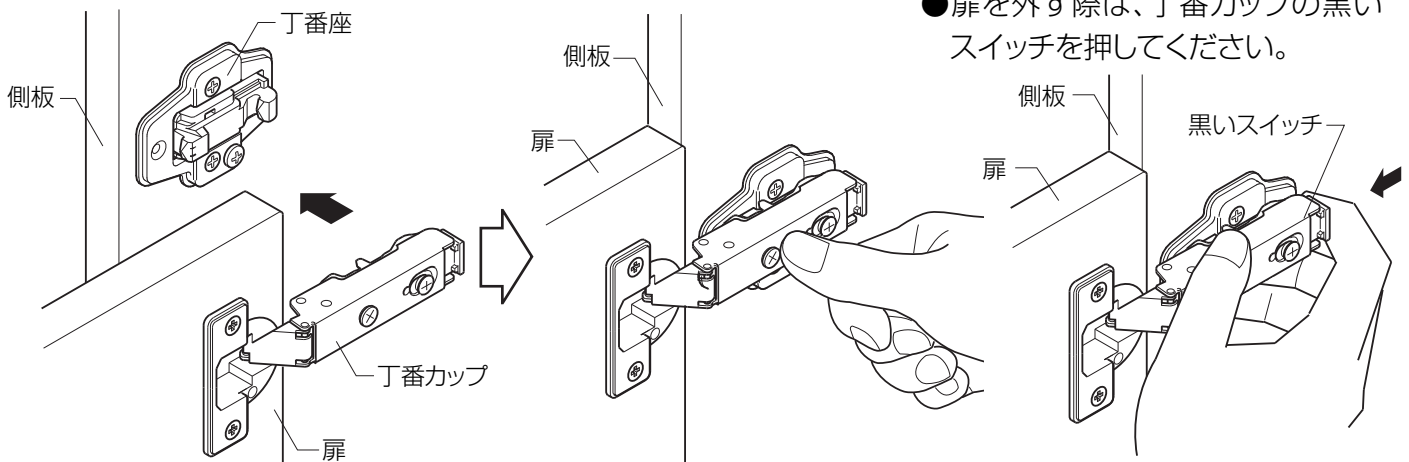


3 扉の取付け

- 扉の吊込み後、3回程開閉を行い、丁番がゆるみ・ガタツキがなく、取付いているか必ず確認してください。

▲注 意

- 扉をキャビネットに取付ける際は、丁番カップが「カチャッ」と音がするまではめ込んでください。扉の脱落の原因となります。



※扉の取外し方法

- 扉を外す際は、丁番カップの黒いスイッチを押してください。

4 扉の調整

■スライド丁番による建付け調整

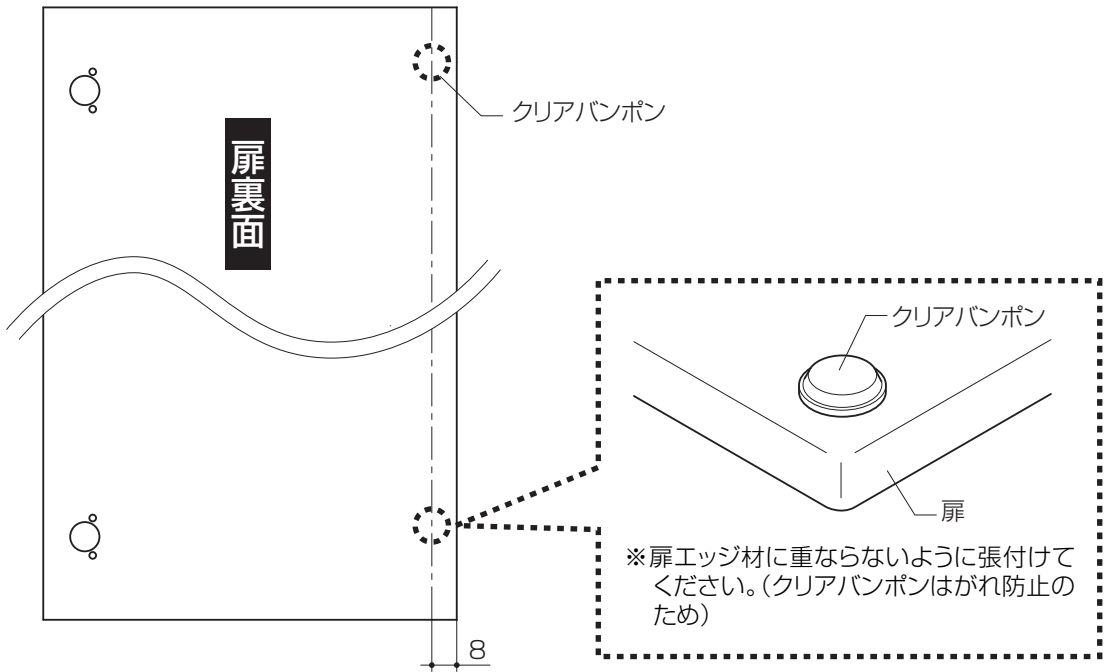
前後調整	左右調整	上下調整
調整範囲／3mm (2mm／前方) (1mm／後方)	調整範囲／±2mm	調整範囲／±1.5mm

5 クリアバンポンの取付け

- クリアバンポンのリケイ紙をはがして、扉の側板に当たる位置に取付けます。

●お願い

※クリアバンポンは、張付け面のホコリ・汚れ・油分などを取除いてから張付けてください。



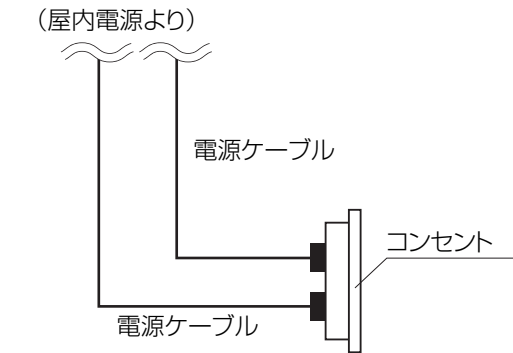
■電気工事をされる方へ

①コンセント端子と電源ケーブルの結線

屋内の設置状況に合わせて右図の配線図の通り、電源ケーブルを結線してください。

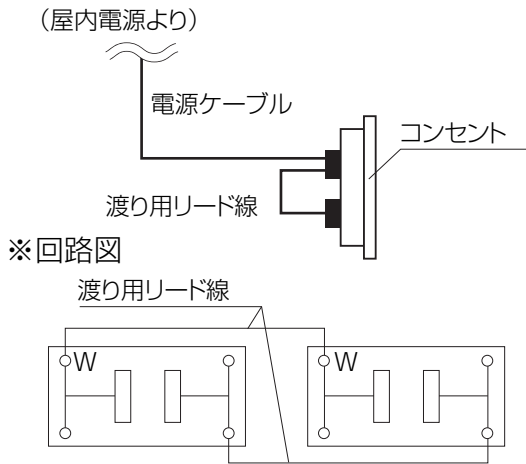
※1回線の場合は現場にて渡り用リード線をご用意ください。

●2回線接続時の配線図



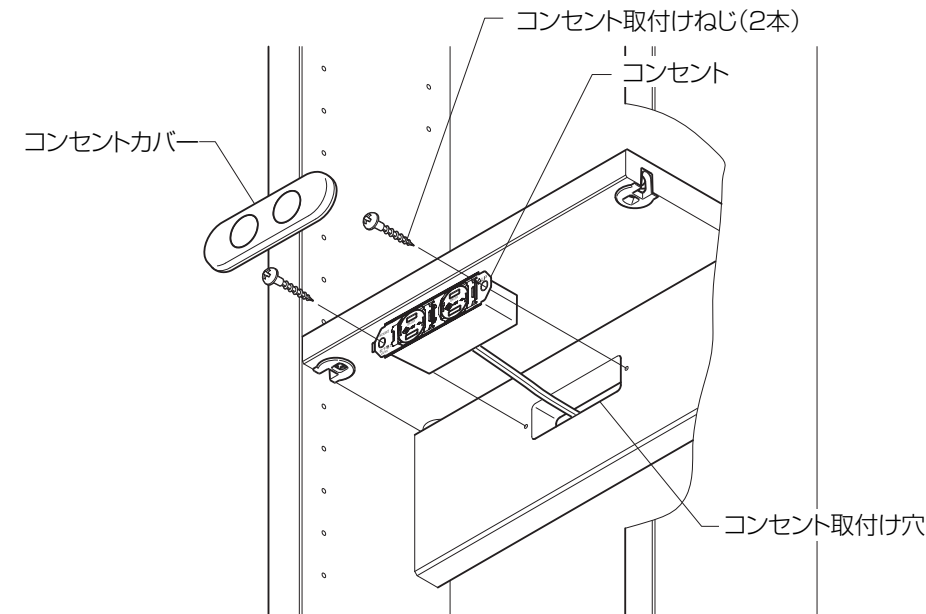
※2回線接続時は渡り接続をしないでください。

●1回線接続時の配線図



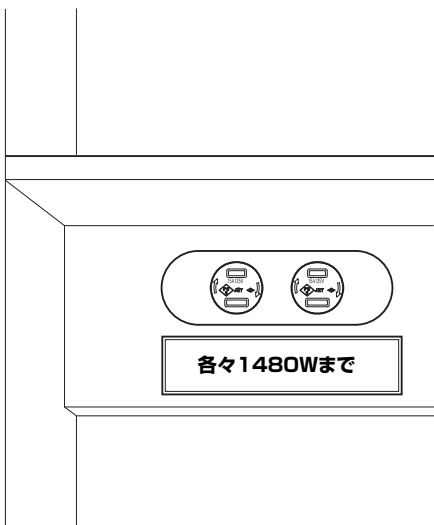
②コンセントの固定

コンセントをコンセント取付け穴に取付けてください。



③電源ユニットの場合、コンセントの近傍に下記の通り、必ずコンセント定格ラベルを張付けてください。

■2回線引き込みの場合



■1回線引き込みの場合

